

令和4年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立表郷小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、て、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		よくしている	ときどき している	あまり していない	全く していない
小	全 国	27.5	43.6	21.4	7.4
6	表郷小	25.5	44.7	21.3	8.5

(単位 %)

【考 察】

- 児童は、学校から出された課題を行うことが多いと考えます。目標や課題意識をもって家庭学習に取り組めるよう、学習の方法や内容を例示したり話し合ったりしながら、児童の実態に合わせて継続的に指導していきます。
- これまで「家庭学習の手引き」や「ふくしまの家庭学習スタンダード」を配付し、活用を指導してきました。今後もこれらの活用を促し、教育相談等で保護者と共通理解を図りながら取り組んでまいります。また、日々の授業で教師が「よくできているところ」と「努力が必要なところ」などを児童に伝えたり、一緒に考えたりすることで、自分なりの課題を明確にしていきます。

2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	11.3	13.8	34.3	25.8	10.5	4.2
6	表郷小	6.4	12.8	38.3	14.9	17.0	10.6

(単位 %)

【考 察】

- 本校の目標である「学年×10分+10分」をおおむね満たしている児童が多く、家庭学習の習慣が身に付いている児童が多いと考えられます。
- 「学年×10分+10分」が達成できていない児童には、友達の自主学習ノートを参考に自分でもできる学習方法を考えたり、授業で学んだことからさらなる疑問を広げたりすることで、学習への意欲を高め、家庭学習の充実を図れるように支援していきます。

3 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
小 6	全 国	7. 2	10. 1	19. 1	23. 2	14. 1	26. 3
	表郷小	2. 1	4. 3	25. 5	27. 7	17. 0	23. 4

(単位 %)

【考 察】

- 約7割弱の児童が、1日に読書をする時間が30分未満と回答しており、授業以外で読書の時間を確保することが難しいと考えます。学校での朝の読書活動を推進したり、学年通信などを通して家庭での読書の時間の確保を呼びかけたりと、学校と家庭で連携を図りながら読書の時間を確保するようにしていきます。
- 読書の習慣をつけるために、今後は、友達同士で本の紹介をし合ったり、図書館司書と連携を図ったりしながら本の魅力を伝え、読書への関心を高められるよう指導していきます。

4 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。

		当てはまる	どちらかといえば、 当てはまる	どちらかといえば、 当てはまらない	当てはまらない
小 6	全 国	37. 7	42. 4	14. 8	4. 0
	表郷小	44. 7	36. 2	17. 0	2. 1

(単位 %)

【考 察】

- 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合が8割と高く、本校で取り組んでいる「表っ子学びの構え」（「聴く」「反応する」「考える」「伝える」）の指導の成果の表れと考えます。今後も、この学びの構えを軸に学習を進め、今後は学力の定着につながるよう工夫して指導していきます。
- 授業においては、自分の立場を明確にし、自分の考えと友達の考えを比べられるように指導していきます。また、図や式、文章を見せながら説明するなど、友達に話をするときは、誰もが納得する話し方を身につけるよう指導していきます。